

中世益田のPRを通じた観光振興について説明する右田隆  
会長（中央）



# 中世益田官民一丸PR

## 山くじら商品人気で2.4倍

### 観光振興へ7団体実行委

#### 歴史文化切り口 催し実施一元化

益田市で、中世の歴史のPRを通じた観光振興に官民が連携して取り組む。民間グループをはじめ、益田商工会議所や県立石見美術館、市教育委員会など7団体が「益田の歴史文化を活かした観光拠点づくり実行委員会」を設立。今秋に、中世に益田を治めた海洋領主・益田氏をテーマにした特別展を同美術館で開くなど、歴史文化を切り口に魅力を発信する。

(中山竜二)

実行委の設立は、益田 する体制を整えようと主  
氏に伝わる益田家文書に 導。情報共有を進め、長  
記された祝い膳を再現し 期的、戦略的に事業を展  
た市内のプロジェクト開 開し、観光振興につなげ  
体が、官民各団体が独自 る狙いで、市教委、益田  
に行っている中世関連の 商議所、市観光協会、い  
イベントを一元的に実施 わみ芸術劇場、県立石見

美術館、市の賛同を得て  
17日に発足した。

初めての主催イベント  
は、9月5日から11月4  
日まで同市有明町の県立  
石見美術館で開く特別展  
「益田氏VS吉見氏」石  
見の戦国時代」。益田  
氏の海洋領主的性格を物  
語る交易品のつぼや、益  
田氏のライバルで津和野  
を本拠とした吉見氏が所  
蔵していた国の重要文化  
財「源氏物語大島本」な  
ど45点を展示する。期間  
中に、再現した祝い膳を  
味わう会も開く。

関係者が24日、同市有  
明町の県芸術文化セン  
ター・グラントワで会  
見。民間団体の益田「中  
世の食」再現プロジェク  
トの代表で、実行委で会  
長を務める右田隆さん  
(41)は「各団体が連携を  
深めながら、それぞれの  
強みを生かしてイベント  
を行うことで観光拠点づ  
くりを発展させたい」と  
述べた。

#### 市長の一日

(24日)

〔松江〕午前、ポルドー市か  
らリヨン市へ移動。同市内視察。  
午後、同。同市泊。  
〔浜田〕午前、島根大医学部  
地域枠推薦面接。内部協議。午後、  
2019観光大使はまのの小川詩  
織さん・小川知夏さん。外国人留  
学生奨学金交付式。内部協議。全  
国小学生陸上競技交流大会出場報  
告。新田大さん・橋本由紀さん。  
全国高校総体陸上競技出場報告で  
佐藤心さん。  
〔出雲〕午前、市優良工事等  
表彰式。市社会福祉協議会の渡部  
英二会長ら。午後、内部協議。中

### 中核市・松江の 職員能力向上を 人財育成方針まとめる

2018年4月に中核市  
に移行した松江市が、目指

た。に増え、過去最高額となっ  
た。返礼品件数の上位10品の  
99.9%は、15・99.9%  
7年度比で2.4倍の153